

平成6年度通常総会議事録

平成6年度通常総会は去る4月22日に開催され、OR学会賞の授与、新フェローの紹介が行なわれました。

以下に総会の議事録をお知らせします。

平成6年度通常総会議事録

1. 日時 平成6年4月22日(金) 15:00~17:00
2. 場所 学士会分館 文京区本郷7-3-1
3. 出席者 伊理正夫他924名(委任状による出席者を含む)

ただし会員総数2,627名(定足数は876名)

上記の通り出席者が定款第31条に定める定足数に達したので、定款第28条により伊理会長が議長となり、議事録署名人に忍田和良、柳井浩の両氏を選出して議事に入った。

第1号議案 平成5年度事業報告の件

田口理事より別紙平成5年度事業報告書に基づき説明があり、承認された。

第2号議案 平成5年度収支計算報告および監査報告

田口理事より別紙平成5年度収支計算報告書に基づき説明があり、この報告に関し高橋監事より監査報告がなされ、承認された。

第3号議案 平成6年度事業計画の件

紀理事より別紙平成6年度事業計画について説明があり、原案通り承認された。なお、会員5000人キャンペーンの具体策、中長期計画が必要であるとの意見が出され、伊理会長より今後の課題として検討していく旨の答弁があった。

第4号議案 平成6年度予算の件

紀理事より別紙平成6年度予算書について説明があり、原案通り承認された。なお、会員増強と予算編成との関係についての意見が出された。

第5号議案 平成6年度および7年度役員選任の件

定款第15条に従い平成6年度および7年度役員候補者が別紙の通り発表され、満場一致で選任された。

第6号議案 平成6年度および7年度評議員選任の件

定款第19条および第21条に従い平成6年度および7年度評議員候補者が別紙の通り発表され、満場一致で選任された。

以上で総会の議事を終了し、議長は閉会を宣言した。

上記の議決を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人はここに記名押印する。

平成6年4月22日

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
平成6年度通常総会

議長 会長 伊理正夫
議事録署名人 忍田和良
議事録署名人 柳井浩

総会に引続き以下の行事が実施された。

1. 学会賞の授与

柳井表彰委員長ならびに茨木、山下、高井および森各表彰委員より各賞の選考経過の説明があり、会長より賞状、賞碑が授与された。

第22回日本オペレーションズ・リサーチ学会文献賞
室田一雄

第19回日本オペレーションズ・リサーチ学会普及賞
刀根 薫, 松富武雄

第18回日本オペレーションズ・リサーチ学会実施賞
株式会社安川電機 取締役社長 菊池 功

第14回日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞
橋本昭洋

2. 新フェローの紹介

新フェローとして腰塚武志、斎藤嘉博、高井英造、橋田温、平尾信正、福川忠昭、藤井進、森清堯、山下達哉、山本保、山本芳嗣、渡辺忠の各氏が紹介され、会長よりフェロー記が贈呈された。

平成6年度通常総会議案について

平成6年度通常総会は去る4月22日に開催され、以下の総会議案がすべて原案どおり承認されましたのでお知らせします。

(第1号議案)

平成5年度事業報告

I. 事業の概要

1. 研究発表会

(1) 3月22日、23日の両日、京都大学において、第73回研究発表会を開催した。

- ・特別テーマ「流れのOR」
- ・特別講演（一般公開）

1) 霊長類の行動と生活 杉山幸丸（京都大学教授） 2) イメージ 佐佐木 綱（京都大学 教授）

- ・発表件数 122件
- ・参加者数 311名

また、24日には川島織物、ワコール、サントリーを見学した。

(2) 10月23日、24日の両日、筑波大学において、第74回研究発表会を開催した。

- ・特別テーマ「宇宙開発とOR」
- ・特別講演（一般公開）

1) 宇宙開発とOR 宮沢政文（宇宙開発事業団所長） 2) 創造の風土 江崎玲於奈（筑波大学学長）

- ・招待講演

1) 多目的計画法による飼料配合支援システム 中山 弘隆（甲南大学）、三谷克之輔（広島大学）、

吉田 太（松下電工） 2) 狭水道における航行環境総合評価のためのエキスパートシステムの研究 山路 哲也（総理府） 3) 1円入札の損益 吉岡茂（東京都） 4) 競合品予測の一考案 浪平博人（産能短期大学）

- ・発表件数 138件
- ・参加者数 383名

また、25日にはNASDA（筑波宇宙センター）、アサヒビール守谷工場を見学した。

2. シンポジウム

(1) 3月24日、京都工芸繊維大学において第29回シンポジウム「顧客満足と組織革新に挑む製造業の情報技術活用」を開催した。参加者67名であった。

(2) 平成6年1月28日、早稲田大学 国際会議場において、第30回シンポジウム「モダンヒューリスティックスの新展開—Genetic Algorithm, Simulated Annealing, Tabu Search, Neural Net法は本当に有効か？」を開催した。参加者は175名であった。

3. 特設研究部会（数理計画法研究会）

（主査：今野 浩（東京工業大学） 幹事：古林隆（法政大学）他。メンバー：26名）

月例研究会、RAMPシンポジウム、RAMPセミナー等の開催を通じて数理計画法の理論、応用、ソフト開発等に関する研究普及活動を行なった。

4. 研究部会・研究グループ ◎印 終了を示す *印 研究グループを示す ☆印 常設部会を示す

部 会 名	主 査	幹 事	メンバー	開催	場 所
☆待ち行列	紀 一誠 (日本電気)	山下 英明 (上智大学)	21名	8回	上 智 大 学
☆OR/MSとシステム・マネジメント	松田 武彦 (産能大学)	住田 友文 (日本開発銀行)	26名	7回	東京工業大学
◎ORの計算環境	関口 恭毅 (北海道大学)	田中 嘉浩 (北海道大学)	10名	17回	北 海 道 大 学

◎最適化モデルとその周辺	久志本 茂 (金沢大学)	菊田 健作 (富山大学)	18名	5回	金沢大学
◎金融と投資のOR	福川 忠昭 (慶応義塾大学)	中里 宗敬 (東京工業大学)	26名	11回	東京工業大学
◎情報ネットワークとその活用	杉野 隆 (新日鉄情報通信システム)	上野 哲郎 (和光大学)	23名	8回	新NEC本社ビル
◎OR基本問題	梅沢 豊 (東京大学)	森 雅夫 (東京工業大学)	20名	9回	東京大学
CIM環境下における生産計画とスケジューリング	黒田 充 (青山学院大学)	米田 清 (東芝)	33名	10回	青山学院大学
巨大プロジェクトに関するOR	柳井 浩 (慶応義塾大学)	鈴木 久敏 (筑波大学)	24名	12回	筑波大学大学院
データ解析とOR	田中 謙輔 (新潟大学)	下村 忠行 (新潟中央短大)	26名	4回	IBMシステムプラザ・万代市民会館
交通政策とOR	野末 尚次 (鉄道総合技術研究所)	小野 耕司 (鉄道総合技術研究所)	13名	9回	東洋経済新報社
システムモデリング手法とその活用	時永 祥三 (九州大学)	中村 博和 (佐賀大学)	21名	8回	九州大学
動的計画法	小田中 敏男 (北海道情報大学)	蔵野 正美 (千葉大学)	5名	10回	日本科学技術連盟
システムと最適化	一森 哲男 (大阪工業大学)	森田 浩 (神戸大学)	16名	5回	大阪工業大学
ORソフトウェア	八巻 直一 (システム計画研究所)	高森 寛 (青山学院大学)	21名	8回	青山学院大学
組合せ最適化	松井 知己 (東京大学)	猿渡 康文 (防衛大学校)	20名	6回	東京大学
合意形成・政策	荻野 正浩 (お茶の水外語学院)	片山 隆仁 (防衛庁)	17名	11回	三菱総合研究所
マーケティング・サイエンス	木島 正明 (筑波大学)	西尾 チヅル (筑波大学)	26名	9回	筑波大学大学院
* システム・シミュレーション	森戸 晋 (早稲田大学)	中野 一夫 (構造計画研究所)	26名	4回	早稲田大学
* 日本の経営	上田 亀之助 (上田イノベーション研究所)	村沢 興四郎 (中南電機産業)	15名	11回	東京都勤労福祉会館
* OR広報	森村 英典 (日本女子大学)	館 正道 (日本総合研究所)	7名	9回	日本総合研究所

5. 普及活動

(1) 定例講演会

開催年月	テ ー マ	講 師	参加人数	開催地区
5年4月	道路網における交通量観測系の編成	外井哲志	13名	九州
〃 5月	高密度な都市か低密度な都市か	腰塚武志	41名	本部
〃 9月	トランスアジアパイプライン構想と国土縦貫天然ガスパイプラインプロジェクト	朝倉堅五	15名	〃
〃 11月	金融派生商品の概要とリスク管理	大利一雄	11名	〃
〃 12月	ニューラルネットワークによるカオティックな時系列データの予測	松葉育雄	32名	中部
〃 12月	人と環境にやさしい物流システムの構築—海外事例を中心にして	鈴木 準	17名	関西

(2) ORセミナー

第1回

「線形計画問題に対する内点法の基礎」を平成5年7月2日東京ガス(株)本社で開催した。参加者は61名であり、強い関心と活発な質疑を呼んだ。

(講師)

小島政和(東京工業大学) 土谷 隆(統数研) 吉瀬章子(筑波大学)

第2回

「離散系シミュレーション」を平成5年9月10日早稲田大学で開催した。参加者は71名であり、強い関心と活発な質疑を呼んだ。

(講師)

森戸 晋(早稲田大学) 相沢りえ子(構造計画研) 井上一郎(京都産業大学) 上野信行(住友金属工業) 逆瀬川浩孝(早稲田大学)。

(3) OR企業サロン

今年度は「業務革新—(リエンジニアリング)とトップのリーダーシップ」を統一テーマとし、梅沢豊(東京大学経済学部)をコーディネータとして開催した。今日的な経営の重要課題に関する話題を提供し、あわせて参加者相互の交流を深めることによって、大きな成果を収めた。(参加者延1,097人)

開催月日	テーマとゲストスピーカー	参加者
5.7.19	経営雑感 —企業のリストラについて— アサヒビール(株)名誉会長 西日本旅客鉄道(株)名誉会長 村井 勉 ニシム電子工業(株)におけるR&D ニシム電子工業(株) 取締役R&Dセンター所長 黒木忠久	85名
於：福岡		
5.9.17	経営雑感 —企業のあり方について— 三井造船(株) 相談役 東日本旅客鉄道(株)相談役 山下 勇	93名
5.10.12	リエンジニアリング (BPR)の正体 東京大学 経済学部 教授 梅沢 豊	132名
5.11.8	大和ハウス工業の創業・成長・多角化 大和ハウス工業(株) 代表取締役相談役 石橋信夫	89名
5.12.2	流通新時代を目指す業務革新 (株)菱食 代表取締役社長 廣田 正	83名

6.1.17	東レのID (Identity) 運動と企業文化の形成 東レ(株) 常務取締役 飯島英胤 リエンジニアリング (BPR) の正体 東京大学 経済学部 教授 梅沢 豊	105名
6.2.4	電炉サバイバルのためのリエンジニアリング 東京製鐵株式会社 代表取締役社長 池谷正成	95名
6.3.10	特別公開シンポジウム「ORとリエンジニアリング」 わが国におけるORの動向 日本女子大学 教授 森村英典 日米自動車産業におけるコンカレント製品開発プロセスの現状と課題 東京大学 経済学部 助教授 藤本隆宏 パネル討論 「情報システムとリエンジニアリング」 東京大学 経済学部 教授 梅沢 豊 中小企業金融公庫 理事 猿橋孝朗 日本精工株式会社 顧問 細田正勝 花王株式会社 副社長 渡邊正太郎 司会 日経コンピュータ 編集長 茂岡省三	415名

6. 刊行物

- (1) 機関誌「オペレーションズ・リサーチ」vol.38 No.3からVol.39 No.2まで12号(本文681ページ)を発行した。各号は特集を主とし、他にトップの視点、論文・事例研究、論文・研究レポート、連載、学生論文賞受賞論文要約、書評、研究部会報告等を掲載した。
- (2) 論文誌 (Journal of the Operations Research Society of Japan) Vol.36 No.1からNo.3まで(258ページ)を発行した。本年度の投稿論文は70編(再投稿29編を含む)で、掲載論文は13編で

あった。

- (3) 研究発表会アブストラクト集およびシンポジウム予稿集

- (4) セミナーテキスト

7. 日本学術会議ならびに他学協会との連携・協力(略)

8. 受託研究活動

学会の公益活動の一環として、本年度は(財)グローバル・インフラストラクチャー研究財団からの受託研究を「巨大プロジェクトに関するOR」研究部会を窓口に実施した。

9. 国際協力

- (1) IFORSを通じて、各国のOR学会との交流、協力を図り、ポルトガルで開催された第13回IFORS大会へ視察団を派遣した。
- (2) APORSの会長選出学会としてアジア・太平洋地域のORの発展と加盟学会の情報交換に協力するとともに、来年度の日本開催に向けて、その準備に注力した。
- (3) IAORの編集、発行、に協力した。
- (4) APJORの編集、発行、頒布に積極的に協力した。
- (5) EJORの編集、頒布に協力した。

10. 他学協会との交流

他学協会の講演会等に協賛、後援した。

12. 表彰

- (1) 日本オペレーションズ・リサーチ学会文献賞
第22回文献賞の選考を行ない、下記のとおり決定した。

・Hierarchical Decomposition of Symmetric Discrete Systems by Matroid and Group Theories
Mathematical Programming Vol.59, No.3

室田一雄(京都大学)

- (2) 日本オペレーションズ・リサーチ学会普及賞
第19回普及賞の選考を行ない、下記のとおり決定した。

イ. 刀根 薫(埼玉大学) ロ. 松富武雄(前・近畿大学)

- (3) 日本オペレーションズ・リサーチ学会実施賞
第18回実施賞の選考を行ない、下記のとおり決定した。

榎安川電機取締役社長 菊池 功

- (4) 日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞

11. 支部活動

各支部ごとに次のとおり活動した。

支 部 活 動 報 告

	北 海 道	東 北	中 部	関 西	中国四国	九 州
運営会議	支部総会 1 回 運営委員会 1 回	支部総会 1 回 運営委員会 1 回	支部総会 1 回 運営委員会 1 回 幹事会 4 回	支部総会 1 回 運営委員会 2 回	支部総会 1 回 役員会 1 回 幹事会 3 回	支部総会 1 回
研究会	研究会 1 回	研究会 1 回	研究会 6 回 研究発表会 1 回	研究会 18回	研究会 12回	研究会 3 回
講演会	講演会 1 回	講演会 1 回	定例講演会 1 回 講演会 1 回	記念講演会 1 回 研究講演会 4 回 定例講演会 1 回	講演会 5 回 シンポジウム 2 回	講演会 4 回
出版			支部ニュース 10回 アブストラクト集 1 回 総会議案 1 回	支部News letter 4 回		支部ニュース 4 回
その他			見学会 3 回	OR企業サロン共催 1 回		見学会 1 回 OR企業サロン共催 1 回

第 14 回事例研究奨励賞の選考および第 9 回事例研究奨励賞ソフトウェア部門の選考を行ない、下記のとおり決定した。

第 14 回事例研究奨励賞

・DEAによる野球打者の評価

オペレーションズ・リサーチVol.38, No.3

橋本昭洋 (筑波大学)

(5) 日本オペレーションズ・リサーチ学会学生論文賞

第 11 回学生論文賞の選考を行ない、下記のとおり決定し、授賞を行なった。

・On Eigenvalues of the Rate Matrix in a PH/PH/c Queue 高野正次 (東京工業大学・修士論文)

・単調多面体の性質とその集合分割問題への適用 田村 直 (東京理科大学・修士論文)

・MVモデルのパフォーマンス評価—可能性曲線の事前直後分析—TAN AH CHOON (筑波大学・修士論文)

・Tabu Searchアルゴリズムの組合せ最適化問題への適用 藤沢克樹 (早稲田大学・学士論文)

・Linear Time Algorithms for Convex Programming 吉羽要直 (東京大学・修士論文)

II 処務の概要

1. 役員に関する事項

理事	非常勤
定数：12人から16人	現在：16人
任期：2年	
監事	非常勤
定数：2人	現在：2人
任期：2年	

理事・監事の役職	氏名	職名
理事(会長)	伊理 正夫	中央大学教授
”(副会長)	権藤 元	近畿大学教授
”(”)	忍田 和良	㈱日通総合研究所 常務取締役
”(”)	柳井 浩	慶應義塾大学教授
”(庶務)	田口 東	中央大学教授
”(”)	紀 一誠	日本電気㈱C&C 情報研究所主幹 研究員
”(会・計)	山田 郁夫	三菱電機㈱技術研 修所所長
”(研究普及)	香田 正人	日本アイ・ビーエム ㈱東京基礎研究 所
”(”)	森戸 晋	早稲田大学教授
”(編集)	茨木 俊秀	京都大学教授
”(”)	森 雅夫	東京工業大学教授
”(国際)	大山 達雄	埼玉大学教授
”(無任所)	栗原 宏文	東燃システム研究 所所長代理
”(”)	藤井 進	神戸大学教授
”(”)	伏見 正則	東京大学教授
”(”)	澤木 勝茂	南山大学教授
監事	高橋 馨郎	日本大学教授
”	伊藤 忠雄	東レ㈱理事技術セ ンター担当

2. 職員に関する事項

区分	専任者	
	有給者	
	人数	左の人数の基本給 (年度末月額)
事務職員	4人	904,800(円)
計	4人	904,800(円)

3. 会議に関する事項

(1) 通常総会

開催年月日	議事事項
5.4.23	1. 平成4年度事業報告の件 2. 平成4年度収支計算報告および監 査報告の件 3. 平成5年度事業計画の件 4. 平成5年度予算の件 5. 平成5年度・6年度役員選任の件 6. 名誉会員推薦の件 学会賞の発表と表彰・新フェロー の紹介

(2) 理事会

開催年月日	議事事項
5.5.20	1. 平成4年度評議員会議事録の件 2. 平成4年度第7回理事会議事録の 件 3. 平成5年度通常総会議事録の件 4. 入退会承認の件 5. 各支部総会報告の件 6. 平成5年度委員会委員・幹事委嘱の 件
5.7.30	1. 第1回理事会議事録の件 2. 入退会承認の件 3. 会員増強の件 4. 日本工学会“工学教育協議会”へ の委員推薦の件 5. 第1/四半期収支計算報告の件 6. 第1回ORセミナー終了報告及び 収支決算の件 7. 第2回ORセミナー開催及び収支 予算の件 8. 第2回本部定例講演会開催及び収 支予算の件 9. 平成6年度春季研究発表会開催日 程及び実行委員会の件 10. 平成5年度秋季研究発表会収支予 算の件 11. 表彰委員会・会員対策委員会・そ の他委員嘱の件
5.9.22	1. 第2回理事会議事録の件 2. 入退会承認の件 3. 第11回学生論文賞推薦の件 4. 平成6年度役員改選の件 5. 会長候補者選考委員会経過報告の 件 6. 上半期収支概算報告の件 7. 経営工学研連シンポジウム修了・ 収支決算報告の件 8. 第2回ORセミナー終了報告の件 9. 第3回本部定例講演会開催及び収 支予算の件

5.11.17	<ol style="list-style-type: none"> 第3回理事会議事録の件 入退会承認の件 会長候補者選考委員会経過報告の件 秋季支部長会議終了報告の件 倉庫賃貸借変更の件 IFORS'93会計報告・APORS進捗状況の件 平成5年度秋季研究発表会終了報告の件 第2回ORセミナー終了報告及び収支決算の件
6.1.21	<ol style="list-style-type: none"> 第4回理事会議事録の件 入退会承認の件 FMES代議員委嘱の件 第3／四半期収支報告の件 研究部会の新設並びに継続の件 RAMPシンポジウム収支決算の件 第3回本部定例講演会終了報告及び収支決算の件 平成5年度OR企業サロンの件 平成6年度事業計画・予算の件
6.3.23	<ol style="list-style-type: none"> 第5回理事会議事録の件 入退会承認の件 平成4・5年度会費未納者(除名対象者)の件 新フェロー推薦の件 平成6・7年度役員選任の件 学会賞授賞候補推薦の件 会友候補推薦の件 平成5年度研究部会・グループ終了／経過報告の件 平成5年度第30回シンポジウム終了報告・収支決算及び秋季研究発表会収支決算の件 平成6年度セミナー・本部定例講演会開催の件 平成6年度秋季シンポジウム及び研究発表会開催の件 平成5年度事業報告(案)及び収支見込の件 平成6年度事業計画(案)及び収支予算(案)の件 RAMP特別会計報告の件
6.4.12	<ol style="list-style-type: none"> 第6回理事会議事録の件 平成5年度事業報告の件 平成5年度収支計算報告および監査報告の件 平成6年度事業計画の件 平成6年度収支予算の件 平成6年度・7年度役員選任の件 平成6年度・7年度評議員選任の件 委員会等からの報告

(3) 評議員会

開催年月日	議 事 事 項
6.4.12	<ol style="list-style-type: none"> 平成5年度事業報告の件 平成5年度収支計算報告および監査報告の件 平成6年度事業計画の件 平成6年度収支予算の件 平成6年度・7年度役員選任の件 平成6年度・7年度評議員選任の件 その他

(4) 支部長会議

支部長会議は3月(京都)と10月(つくば)の2回開催した。

4. 会員状況

(1) 入退会内訳

	名誉会員	正会員	学生会員	賛 助 会 員		合 計
				A種	B種	
平成5年2月末日	11	2,627	226	157(188)	50(51)	3,071
平成5年度 入会		109	121	9(9)	5(5)	244
平成6年2月末日	12	2,626	267	153(182)	47(47)	3,105

()は口数

(2) 地域別内訳

	名誉会員	正会員	学生会員	賛 助 会 員	
				A種	B種
本 部	10	1,575	198	103(129)	26(26)
北 海 道		78	1	5(5)	
東 北		90	3	5(6)	
中 部	1	231	16	13(13)	2(2)
関 西	1	359	37	15(15)	7(7)
中国・四国		152	5	5(7)	5(5)
九 州		141	7	7(7)	7(7)
合 計	12	2,626	267	153(182)	47(47)

()は口数

平成5年度収支計算書

収支計算書総括表 平成5年3月1日から平成6年2月28日まで

(単位：円)

1 収入の部

科 目	合 計	一般会計	特 別 会 計	
			数理計画法研究会	IFORS会議
基本財産運用収入	192,500	192,500	0	0
入 会 金 収 入	204,600	204,600	0	0
会 費 収 入	55,600,020	55,600,020	0	0
事 業 収 入	19,370,471	19,323,071	47,400	0
参 加 費 収 入	15,284,340	0	1,830,000	13,454,340
寄 付 金 収 入	150,000	150,000	0	0
雑 収 入	7,548,365	7,467,292	79,278	1,795
当期収入合計	98,350,296	82,937,483	1,956,678	13,456,135
前期繰越収支差額	23,458,228	18,531,766	4,666,946	259,516
収 入 合 計	121,808,524	101,469,249	6,623,624	13,715,651

2 支出の部

科 目	合 計	一般会計	特 別 会 計	
			数理計画法研究会	IFORS会議
管 理 費	28,106,694	28,002,265	4,429	100,000
事 業 費	70,784,484	54,808,106	2,820,243	13,156,135
当期支出合計	98,891,178	82,810,371	2,824,672	13,256,135
当期収支差額	△ 540,882	127,112	△ 867,994	200,200
次期繰越収支差額	22,917,346	18,658,878	3,798,952	459,516
支 出 合 計	121,808,524	101,469,249	6,623,624	13,715,651

収支計算書 平成5年3月1日から平成6年2月28日まで

1. 一般会計 (単位：円)

1) 収入の部

勘 定 科 目			決 算 額
大 科 目	中 科 目	小 科 目	
基本財産運用収入	基本財産利息収入		192,500
入 会 金 収 入	正会員入会金収入		132,000

会 費 収 入

学生会員入会金収入 72,600

正会員会費収入 32,203,120

学生会員会費収入 1,708,900

賛助会員会費収入 21,688,000

事 業 収 入

会誌頒布収入 8,124,016

研究発表会収入 4,244,255

講演会収入 783,000

講習会収入 2,525,000

資料等頒布収入 198,800

雑収入	IAOR 収入	558,000
	EJOR 収入	750,000
	APJOR 収入	140,000
	受託研究収入	2,000,000
	広告収入	4,378,000
	受取利息	2,303,246
	名簿収入	297,000
	寄付金収入	150,000
雑収入	489,046	
当期収入合計		82,937,483
前期繰越収支差額		18,531,766
収入合計		101,469,249

2) 支出の部

勘定科目			決算額
大科目	中科目	小科目	
管理費			
	家賃		3,941,800
	共益費		1,304,000
	事務用品費		80,649
	会議費		829,618
	旅費交通費		1,823,590
	通信費		1,701,768
	印刷費		451,242
	消耗品費		658,683
	OA化準備費		0
	リース料		217,498
	修繕費		28,634
	給料手当		10,467,139

勘定科目			決算額
大科目	中科目	小科目	
	福利厚生費		2,465,895
	臨時雇賃金		972,814
	退職金		0
	保険料		109,280
	負担金		84,100
	支払手数料		188,757
	租税公課		53,200
	退職給与引当金繰入		200,000
	敷金引当金繰入		0

事業費	雑損金		161,998
			2,261,600
	研究発表会		
		開催費	2,575,043
		印刷費	1,189,071
	印刷製本費		
		機関誌	14,909,147
		論文誌	3,246,910
		報文集	0
		印刷費	9,991
	国際協力費		
		IFORS会費	358,889
	IAOR購入費	322,920	
	EJOR購入費	976,168	
	APJOR購入費	133,041	
	APORS関係費	341,100	
研究活動費			
	講演会開催費	623,229	
	講習会開催費	654,549	
	OR企業サロン	2,472,631	
	研究部会費	810,000	
	支部費	3,007,200	

勘定科目			決算額
大科目	中科目	小科目	
	表彰事業費		725,055
	会議費		314,279
	旅費交通費		561,990
	通信運搬費		4,405,224
	諸謝金		1,171,500
	給料手当		10,467,139
	編集校正費		1,980,000
	消耗品費		1,033,872
	受託研究費		2,000,000
	FMES・研連関係費		135,264
	記念事業引当金繰入		0
	国際協力引当金繰入		182,894
	別途引当金繰入		200,000
	雑費		1,000
子備費			
当期支出合計			82,810,371

当期収支差額	127,112
次期繰越収支差額	18,658,878
支出合計	101,469,249
2. 特別会計	
(1) 数理計画法研究会	
1) 収入の部	
当期収入合計	1,956,678
前期繰越差額	4,666,946
収入合計	6,623,624
2) 支出の部	
当期支出合計	2,824,672
当期収支差額	△ 867,994
次期繰越収支差額	3,798,952
支出合計	6,623,624

(2) IFORS会議 (IFORS'93とEC域内経済視察団)	
1) 収入の部	
当期収入合計	13,456,135
前期繰越収支差額	259,516
収入合計	13,715,651
2) 支出の部	
当期支出合計	13,256,135
当期収支差額	200,000
次期繰越収支差額	459,516
支出合計	13,715,651

貸借対照表総括表 平成6年2月28日

(単位：円)

1 資産の部

科目	合計	一般会計	特別会計	
			数理計画法研究会	IFORS会議
流動資産合計	95,619,989	89,486,014	3,798,952	1,182,088
固定資産合計	1,242,000	1,596,000	0	0
資産合計	96,861,989	91,082,014	3,798,952	1,182,088

2 負債の部

科目	合計	一般会計	特別会計	
			数理計画法研究会	IFORS会議
流動負債合計	34,200,011	33,098,988	0	0
固定負債合計	34,463,266	34,324,148	0	1,182,088
負債合計	68,663,277	67,423,136	0	1,182,088

3 正味財産の部

科目	合計	一般会計	特別会計	
			数理計画法研究会	IFORS会議
基本金	5,000,000	5,000,000	0	0
剰余金	23,198,712	18,658,878	3,798,952	0
正味財産合計	28,198,712	23,658,878	3,798,952	0
負債及び正味財産合計	96,861,989	91,082,014	3,798,952	1,182,088

平成6年度事業計画

現在われわれをとりまく情勢は、地球的規模においては、資源消費と自然破壊によって急速に環境が悪化しつつあり、世界の社会・経済情勢においては、激しく変化しつつ新しい体制に移行する過渡期にともなう混乱が生じている。さらに、国内においては、深刻な不況が続いているために産業界および個々の企業の変革が必須となっている。このように学会がおかれている環境は大変厳しいものがある。しかし、このような時期こそ、問題を見だしそれを解決するオペレーションズ・リサーチが真に希求されていると考えられる。

学会の運営にあたっては、従来の枠組みにとらわれることなく、この環境の変化に迅速に対応できるよう努力し続けなければならないと考える。そこで、本年度は、広く社会や企業におけるオペレーションズ・リサーチの実践活動に、今までより一層積極的に参画し、実践活動と理論的研究の発展とをバランスよく展開していくことを基本的な方針とする。

平成6年度における計画の概要は次のとおりである。

1. 研究発表会

研究発表会を春秋2回開催する。

(1) 春季研究発表会

期 日：5月25日、26日（見学会は27日）

場 所：南山大学

特別テーマ：生産システムとOR

(2) 秋季研究発表会

期 日：10月9日、10日（見学会は11日）

場 所：青山学院大学 青山キャンパス

特別テーマ：リストラクチャリング／リエンジニアリングとOR

2. シンポジウム

シンポジウムを2回開催する。

(1) 第31回シンポジウム

期 日：5月24日 場 所：中部品質管理協会

テーマ：信頼性・情報通信システムの性能評価

(2) 第32回シンポジウム

期 日：10月11日

場 所：青山学院大学 青山キャンパス

テーマ：生産スケジューリング

3. 特設研究部会（数理計画法研究会）

数理計画法研究会を引き続き5年間、特設研究部会として設置する。

（主査：茨木俊秀（京都大学）幹事：田口 東（中央大学）他。メンバー：30名

月例研究会、RAMPセミナー、RAMPシンポジウム等の開催を通じて、数理計画法理論、応用、ソフト開発等に関する研究普及活動を行なう。

4. 研究部会・研究グループ

(1) 研究部会

次の18研究部会を設置する。

ア. 常設（2研究部会）

「待ち行列」主査：高橋幸雄（東京工業大学）「OR/MSとシステム・マネジメント」主査：山田善靖（東京理科大学）

イ. 継続（11研究部会）

「システムモデリング手法とその活用」主査：時永祥三（九州大学）「CIM環境下における生産計画とスケジューリング」主査：黒田 充（青山学院大学）

「巨大プロジェクトに関するOR」主査：柳井 浩（慶応義塾大学）「データ解析とOR」主査：田中謙輔（新潟大学）

「交通政策とOR」主査：野末尚次（（財）鉄道総合技術研究所）「動的計画法」主査：小田中敏男（北海道情報大学）

「システムと最適化」主査：一森哲男（大阪工業大学）「ORソフトウェア」主査：八巻直一（（株）システム計画研究所）

「組合せ最適化」主査：松井和己（東京大学）「合意形成・政策」主査：荻野正浩（お茶の水外語学院）

「マーケティング・サイエンス」主査：木島正明（筑波大学）

ウ. 新設（5研究部会）

「意思決定とOR」主査：菊田健作（富山大学）「ファイナンスのOR」主査：古川浩一（東京工業大学）

「評価のOR（DEA）」主査：刀根 薫（埼玉大学）「ORリテラシー」主査：高井英造（静岡大学）

「リエンジニアリング」主査：梅沢 豊（東京大学）

(2) 研究グループ

次の4研究グループを設置し、年度途中で2～3研究グループ程度を限度として発足を認める。

ア. 継続（2研究グループ）

「システムシミュレーション」主査：森戸 晋（早稲田大学）「日本の経営」主査：上田亀之助（上田イノベーション研究所）

イ. 新設（2研究グループ）

「情報ネットワークとその活用」主査：根本忠明（和光大学）「自動車市場の計量分析」主査：上田恭

貸借対照表 平成6年2月28日

1. 一般会計

(1) 資産の部

勘定科目		金額	
大科目	中科目		
流動資産	現金預金	78,771,524	
	有価証券	8,000,000	
	未収金	2,700,940	
	前払金	13,550	
流動資産合計			89,486,014
その他の固定資産	敷金	1,596,000	
その他の固定資産合計			1,596,000
資産合計			91,082,014

(2) 負債の部

勘定科目		金額	
大科目	中科目		
流動負債	預り金	432,613	
	未払金	1,000,000	
	前受金	31,666,375	
流動負債合計			33,098,988
固定負債	退職給与引当金	3,002,528	
	敷金引当金	3,421,640	
	名簿引当金	500,000	
	国際協力引当金	6,000,000	
	記念事業引当金	3,200,000	
	表彰事業引当金	3,000,000	
	OA化引当金	2,500,000	
	OR事典等引当金	500,000	
	別途引当金	12,200,000	
固定負債合計			34,324,148
負債合計			67,423,136

嗣 (東京国際大学)

演会開催の積極化を図る。(本部3回, 支部6回)

5. 普及活動, 会員増強活動

(2) 学会の役割を内外にアピールするという広報活動

(1) 研究意欲の増進, 最新知識情報の吸収を意図し講

の一環として, また事業としての位置づけに配慮し

(3) 正味財産の部

勘定科目		金額	
大科目	中科目		
基本金	基本金		5,000,000
剰余金	次期繰越収支差額 (うち当期増減額)	18,658,878 (127,112)	
剰余金合計			18,658,878
正味財産合計			23,658,878
負債及び正味財産合計			91,082,014

2. 特別会計 (略)

セミナー (講習会) の開催を 3 回とする。

- (3) 賛助会員の増強を図るとともに支部活動の活性化に寄与するため、OR企業サロンを開催する(本部および地方支部で開催)
- (4) 会員増強活動の推進
- (5) その他学会活動の広報

6. 刊行物

次の刊行物を発行する。

- (1) 機関誌「オペレーションズ・リサーチ」(12号)
- (2) 論文誌「Journal of the Operations Research Society of Japan」(5号)
- (3) 研究発表会アブストラクト集(2回)
- (4) シンポジウム予稿集(2回)・セミナーテキスト(3回)
- (5) 研究部会活動結果の報文集等

7. 日本学術会議および他学協会との連携・協力 (略)

8. 受託研究活動

学会の公益活動の一環として、官公庁、財団等の公的機関からの委託研究を積極的に受託するように努める。本年度は、昨年度に引き続き(財)日本グローバル・インフラストラクチャー研究財団からの受託研究を「巨大プロジェクトに関するOR」研究部会を窓口を実施する。

9. 国際協力・交流

- (1) IFORSを通じて、各国のOR学会との交流、協力を図る。
- (2) APORSの会長選出学会であり、かつ第3回APORS国際会議(1994・7月・福岡)開催学会として、アジア・太平洋地域のORの発展と加盟学会間の交換に積極的に協力する。

- (3) IAORの編集、発行に協力し、日本の文献抄録を送付するとともに、IAORの国内頒布に協力する。
- (4) APJORの編集、発行、頒布に積極的に協力をする。
- (5) EJORの編集、頒布に積極的に協力をする。
- (6) 海外からのOR関係来訪者に応接する。

10. 支部活動

各支部において、研究会、講演会、見学会等を企画し、実施するとともに、会員対策について配慮する。

11. 表彰

文献賞、実施賞、普及賞、事例研究奨励賞(ソフトウェア部門賞を含む)および学生論文賞の選考・表彰を行なう。

収支予算書 平成6年3月1日から平成7年2月28日まで

1. 一般会計 (単位:円)

1) 収入の部

勘定科目			予算額
大科目	中科目	小科目	
基本財産運用収入			
	基本財産利息収入		100,000
入会金収入			
	正会員入会金収入		151,200
	学生会員入会金収入		55,200
会費収入			
	正会員会費収入		30,684,000

事業収入	学生会員会費収入	1,715,000	名簿収入	0
	賛助会員会費収入	20,878,000	雑収入	300,000
	会誌頒布収入	8,100,000		
	研究発表会収入	3,960,000		
	講演会収入	1,200,000		
	講習会収入	3,800,000		
	資料等頒布収入	200,000		
	IAOR 収入	620,000		
	EJOR 収入	1,012,000		
	APJOR 収入	140,000		
雑収入	受託研究収入	1,000,000		
	広告収入	4,000,000		
	受取利息	1,400,000		
			退職給与引当金 取崩収入	0
			表彰事業引当金 取崩収入	500,000
		国際協力引当金 取崩収入	3,000,000	
		OA化引当金取 崩収入	500,000	
		別途引当金取崩収入	2,062,600	

(第4号議案)

平成6年度収支予算書

収支予算書総括表 平成6年3月1日から平成7年2月28日まで

(単位：円)

1 収入の部				
科目	合計	一般会計	特別会計	
			数理計画法研究会	IFORS会議
基本財産運用収入	100,000	100,000	0	
入金収入	206,400	206,400	0	0
会費収入	53,277,000	53,277,000	0	0
事業収入	22,582,000	20,032,000	2,550,000	0
雑収入	11,953,084	11,762,600	50,000	140,484
当期収入合計	88,118,484	85,378,000	2,600,000	140,484
前期繰越収支差額	22,917,346	18,658,878	3,798,952	459,516
収入合計	111,035,830	104,036,878	6,398,952	600,000
2 支出の部				
科目	合計	一般会計	特別会計	
			数理計画法研究会	IFORS会議
管理費	28,025,000	28,020,000	5,000	0
事業費	61,258,000	57,358,000	3,300,000	600,000
当期支出合計	89,283,000	85,378,000	3,305,000	600,000
当期収支差額	△ 1,164,516	0	△ 705,000	△ 459,516
次期繰越収支差額	21,752,830	18,658,878	3,093,952	0
支出合計	111,035,830	104,036,878	6,398,952	600,000

当期収入合計			85,378,000
前期繰越収支差額			18,658,878
収入合計			104,036,878

2) 支出の部

勘定科目			予算額
大科目	中科目	小科目	
管理費			
	家賃		4,130,000
	共益費		1,550,000
	事務用品費		100,000
	会議費		800,000
	旅費交通費		1,900,000
	通信費		1,750,000
	印刷費		400,000
	消耗品費		500,000
	OA化準備費		100,000
	リース料		300,000
	修繕費		50,000

勘定科目			予算額	
大科目	中科目	小科目		
事業費	給料手当		10,800,000	
	福利厚生費		2,500,000	
	臨時雇賃金		1,000,000	
	退職金		0	
	保険料		150,000	
	負担金		90,000	
	支払手数料		190,000	
	租税公課		60,000	
	退職給与引当金繰入		0	
	雑費		150,000	
	損金		1,500,000	
	研究発表会			
		開催費		2,510,000
		印刷費		1,450,000
	印刷製本費			
		機関誌		13,600,000
	論文誌		3,500,000	
	報文集		0	

国際協力費	印刷費	20,000
	IFORS会費	400,000
	IAOR購入費	350,000
	EJOR購入費	1,008,000
	APJOR購入費	140,000
研究活動費	APORS関係費	400,000
	講演会開催費	1,200,000
	講習会開催費	1,000,000
	OR企業サロン	2,400,000
	研究部会費	810,000
表彰事業費	支部費	2,870,000
		400,000

勘定科目			予算額
大科目	中科目	小科目	
子備費	会議費		400,000
	旅費交通費		1,000,000
	通信運搬費		6,200,000
	諸謝金		800,000
	給料手当		10,800,000
	編集校正費		2,000,000
	消耗品費		1,100,000
	受託研究費		850,000
	FMES・研連関係費		100,000
	雑費		50,000
	子備費		2,000,000
当期支出合計			85,378,000
当期収支差額			0
次期繰越収支差額			18,658,878
支出合計			104,036,878

2. 特別会計(略)

(第5号議案)

平成6年度7年度役員候補者名簿

会務役職	定数	候補者	備考(非改選役員)
会長	1(1)	村井 勉	
副会長	3(1)	梅沢 豊	忍田 和良
"			柳井 浩
庶務	2(1)	森清 堯	紀 一誠
国際	1(0)		大山 達雄
研究普及	2(1)	中野 一夫	森戸 晋
編集	2(1)	高橋 幸雄	森 雅夫
会計	1(1)	勅使河原可海	
無任所	4(3)	尾崎 俊治	澤木 勝茂
"		小金澤章吾	
"		若山 邦紘	
監事	2(1)	亀山 三郎	伊藤 忠雄

() 内は平成6年度改選数

(第6号議案)

平成6・7年度評議員候補者名簿

	氏名		氏名		氏名
1	青沼 龍雄	26	小谷 重徳	51	長谷川利治
2	阿南 信博	27	児玉 正憲	52	鳩山由紀夫
3	石井 博昭	28	後藤 義雄	53	濱田 年男
4	井上 一郎	29	近藤 次郎	54	平尾 信正
5	茨木 俊秀	30	今野 浩	55	福島 雅夫
6	伊理 正夫	31	斎藤 嘉博	56	伏見 正則
7	岩田 怜	32	坂本 善博	57	牧野 都治
8	遠藤 薫	33	新村 秀一	58	松尾 俊彦
9	大内 東	34	杉野 隆	59	松田 武彦
10	大野 勝久	35	鈴木 宏輔	60	真鍋龍太郎
11	岡 久雄	36	鈴木 知巳	61	真庭 功
12	岡本 行二	37	鈴木 道夫	62	水野 幸男
13	岡本 正昭	38	須永 照雄	63	御園生善尚
14	岡本 吉晴	39	千住 鎮雄	64	武藤 滋夫

15	尾崎 俊治	40	反町 洋一	65	本告 光男
16	海生 直人	41	竹内 啓	66	森口 繁一
17	片山 隆仁	42	常盤 晋吾	67	森村 英典
18	亀多 正人	43	時永 祥三	68	山田 郁夫
19	川島幸之助	44	徳山 博子	69	吉山 博吉
20	久志本 茂	45	刀根 薫	70	米山 寛二
21	久保 洋	46	中井 恵一		
22	小池 清	47	中川 覃夫		
23	香田 正人	48	成久 洋之		
24	腰塚 武志	49	西村 雅樹		
25	小島 政和	50	野村 淳二		

会合記録

5月9日(月)	庶務幹事会	8名
5月10日(火)	機関誌編集委員会	14名
5月11日(水)	研究普及委員会	10名
5月19日(木)	理事会	16名

第1回理事会議題 (6-5-19)

平成5年度評議員会議事録の件
 平成5年度第7回理事会議事録の件
 平成6年度通常総会議事録の件
 入退会の件
 各支部総会報告の件
 平成6年度委員会委員・幹事委嘱の件
 各委員会報告(含、今年度の運営方針)